

山口彦衛氏が当選 (投票率は72.74%)

任期満了に伴う石川県議会議員選挙は、4月1日に告示され、10日に執行されました。今回の選挙では、鳳珠郡選挙区の区域と定数が見直されました。区域は旧門前町を除く能登町と穴水町に、定数は2人から1人になり、山口彦衛氏(笹川)と櫻井廣明氏(柳田)の2人が立候補しました。

能登町の投票は、24の投票区で午前7時から

午後7時まで(一部午後6時まで)行われ、即日開票されました。投票者数は13,150人、投票率は72.74%で、前回よりも0.16%の減少でした。

開票作業は午後8時10分から役場4階大集会場で行われ、午後9時35分にはすべての開票作業が終了しました。鳳珠郡選挙区と能登町開票区の選挙結果は次のとおりです。

【鳳珠郡選挙区能登町開票区の投票者数と投票率】

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)
第1	能都社会福祉会館 (能都庁舎) 1階集会室	1,742	1,309	75.14
第2	宇出津小学校 1階ロビー	1,743	1,228	70.45
第3	ひばり保育所 遊戯室	883	683	77.35
第4	三波公民館 集会室	301	230	76.41
第5	矢波地区集会所	276	211	76.45
第6	神野公民館 ホール	580	424	73.10
第7	鶴川公民館 図書室	1,045	735	70.33
第8	瑞穂公民館 和室	692	477	68.93
第9	宮地生活改善センター 集会室	246	203	82.52
第10	柳田体育館	1,411	1,230	87.17
第11	小間生公民館 会議室	488	412	84.43
第12	上町地区生活改善センター 和室	789	656	83.14
第13	岩井戸公民館 会議室	222	183	82.43
第14	当日地区多目的研修集会センター	229	173	75.55
第15	齊和多目的集会所	201	180	89.55
第16	内浦福祉センター 1階集会場	1,903	1,228	64.53
第17	上区集会場	249	190	76.31
第18	不動寺公民館 集会室	506	380	75.10
第19	秋吉公民館 集会室	341	258	75.66
第20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	703	450	64.01
第21	能登勤労者プラザ 体育館	376	253	67.29
第22	小木地区活性化センター ロビー	1,915	1,188	62.04
第23	高倉保育所 遊戯室	1,036	701	67.66
第24	小浦地区集会所	200	168	84.00
合計		18,077	13,150	72.74

【鳳珠郡選挙区開票結果】

山口彦衛(自・新) 当選

能登町 9,445 票
穴水町 4,304 票
計 13,749 票

櫻井廣明(無・現)

能登町 3,601 票
穴水町 1,394 票
計 4,995 票

【能登町開票区選挙結果】

当日有権者数 18,077 人
(男:8,385人、女9,692人)

投票者数 13,150 人
(期日前:3,976人、不在者170人)

投票率 72.74%

有効投票 13,046 票

無効投票 104 票

不受理 0 票

不足 0 票



能登町音頭の歌詞を募集します

能登半島の北東部に位置する能登町。富山湾に面する長い海岸線の多くは、能登半島国定公園に含まれています。

外浦の豪壮な海食景観に対して、富山湾に面する内浦の柔和な沈水景観は、九十九湾や遠島山など好風景をつくっています。また、町の北西端にはブナ林で知られる鉢伏山(標高543.6m)があり、山、川の豊かな自然環境に恵まれています。

本地域では、古代より人々の生活が営まれ、国指定史跡である縄文時代の真脇遺跡など、旧石器、縄文、弥生時代の遺跡が多く残っています。

海岸部では古くから漁業が行われ、珠洲市から本町東部にかけての1帯や町野川中上流地域では中世に大規模な公田を含む広大な荘園が開発されました。

戦国時代には、松波畠山氏が松波に居城。藩政期には前田家の所領に組み込まれ、宇出津港や小木港は漁業・商業などで栄えてきました。

本地域は、自然の恵みへの感謝の気持ちや神への信仰心が強く、各地ではキリコなどの祭り、奥能登の代表的で世界無形遺産である「あえのこと」や「アマメハギ」などの民俗行事が今も受け継がれています。

能登町・柳田村・内浦町が合併して「能登町」が誕生してから6年が経過しました。町民の融和と郷土愛の高揚を図るとともに能登町を広くアピールするため、能登町音頭を制作します。

能登町での健康で明るい暮らし、輝かしい未来をイメージできる歌詞を募集します。

【募集期間】平成23年7月15日(金) ※当日消印有効

【応募資格】町内・町外のどなたでも

【応募方法】

①A4サイズ用紙(応募専用紙または400字詰め原稿用紙など)に歌詞を記載してください。
(応募用紙は町ホームページからダウンロード)

ロードできるほか、能登町の能都庁舎、柳田庁舎、内浦庁舎、各支所・出張所に備え付けています)

②応募作品の歌詞は、4番または5番までとし、漢字およびローマ字などには必ず「ふりがな」をつけてください。

③能登町の特産や名所を取り入れたものなど、たくさんの方の応募をお待ちしております。歌詞とは別に、作品のタイトル、作品を作った背景、作品への思いがあれば書いてください。

※町の特産・観光名所などについて詳しくは町ホームページをご覧ください。

④《郵送または持参の場合》

応募用紙に必要な事項①住所②氏名(フリガナ)③生年月日④性別⑤職業または学校名⑥電話番号を明記のうえ、封書にてご応募ください。郵送の場合は応募先宛てに送付してください。ご持参の場合は能登町総務課までお願いします。

《メールの場合》

件名を「能登町音頭歌詞応募」とし、必要事項①⑥を明記のうえ、作品ファイル(ワード形式かテキスト形式)を添付してください。

※応募者の個人情報適切に保護し、本件に関する以外に使用しません。

⑤応募は1人2点までとします。

⑥作品は自作未発表のもので他者の知的所有権、知的財産権を侵害しないものに

限りです。

【賞金】最優秀作品1点

表彰状および賞金10万円

【選定方法】「能登町音頭選定委員会」にて選定します。

【入賞発表】制作発表と同時に発表・表彰式を行い、「広報のと」・「能登町ホームページ」などで公表します。

【その他】◆応募作品は返却しません。

◆応募にかかる費用はすべて応募者の負担となります。

◆採用作品の著作権、その他一切の権利は能登町に帰属します。

◆入賞作品の作者名は公表します。

◆採用作品は、作曲の都合上補作を行う場合があるのでご了承ください。

◆募集にあたっての能登町からの資料などの提供は行いません。

◆募集要項に違反した場合、入賞発表後でも入賞を取り消す場合があります。

◆作曲、踊りの振付は専門家がを行います。

【応募・問い合わせ先】

〒927-0492

石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

能登町役場 総務課

☎0768-62-8510(直通)

E-mail:sounmu@town.noto.lg.jp

宇出津小学校シロザケ放流
大きくなって梶川に戻ってきて

3月23日、宇出津小学校の5年生9人が梶川にシロザケの稚魚約80匹を放流しました。この稚魚は、昨年12月に海洋漁業科学館から卵の状態届けられたものです。児童たちはペットボトルに卵を入れて持ち帰り、ふ化する様子などを観察。その後は、学校の水槽で約3カ月間エサを与えて飼育してきました。

放流場所に集まった児童は、5、6才に育った稚魚をバケツに移しかえて一斉に川に放流。海に向かって泳ぐ稚魚の群れを走りながら追いかけて、別れを惜んでいました。



自分たちが育てた稚魚を梶川に放流する児童

描かれた鬼に向かって矢を放つ氏子ら



鬼討ち祭り
猿鬼を退治し、無病息災を祈る

災いの象徴である猿鬼を退治し、五穀豊穡と無病息災を祈願する木住地区の春祭りが3月28日、木住神社で行われました。400年以上の伝統があるこの祭りは「鬼討ち神事」と「花祭り」が行われます。約20人が集まった神社で釜たぎ神事が行われた後、境内に立てられた大きな鬼の絵に、氏子らが次々と矢を放って鬼を退治しました。

神社に戻ってからは、桃の枝を両手に即興で踊る「花祭り」が行われました。宮司を始め数人がユーモラスな踊りを披露。神社の中は笑いで包まれました。

猿田彦に邪魔されながらも集中して的確を狙う



弓ひき祭り
今年の豊作を占う矢の本数は

豊作を祈り、勤耕を誓う十郎原日桂神社の春祭り「弓ひき祭り」は、4月3日に行われました。拝殿でお払いを受けた氏子らは、害虫を追い払うために神社前の田んぼに移動。煙をいぶし、大将の合図で一斉にかぶら矢を放ちました。

境内の射場は、桃の枝で邪気を払い若松の真皮の煮汁でこねたマッコウモチを供えます。氏子らは狩衣姿の猿田彦に邪魔されながらも精神を集中し、大将から順に弓を引きました。的に命中した矢は、中心に近く本数が多いほど豊作になるとされています。今年は4本が命中。豊作になると喜んでいました。

宇出津曳山祭り
能登の神々に震災復興を祈願

宇出津地区の春祭り「曳山祭り」は、4月16、17両日に行われ、白山神社と酒垂神社の曳山2台が独特の木遣り唄に合わせて宇出津の町を練り回りました。

曳山祭りは、能登半島一円に伝わる春祭り。宇出津の曳山は高さ6尺、幅8尺、車輪の大きさは1尺で、中央に数カ月かけて制作される人形が飾られます。16日の宵山、17日早朝の朝山、本山と3回にわたり運行され、五穀豊穡と東日本大震災の復興を祈願しました。



▲16日夕方、宇出津駅前から酒垂神社に戻る曳山の上で、小学生3人が木遣りを披露。酒垂曳山の人形は「伊達政宗の鷹狩り」。



◀町中をゆっくりと移動する白山神社の曳山。今年の人形は「大江山の鬼退治」。

能登町バイオマス研修会
家でできるエコ活動を紹介

「楽しくおいしいエコライフ」は3月21日、役場能都庁舎4階ホールで行われ、町内の女性団体ら約80人が身近なバイオマス資源の利活用について学びました。

講演では「金沢エコライフくらぶ」代表の青海万里子さんが家庭で出来る省エネ保温調理器の作り方などを紹介しました。青海さんは「台所は環境問題の交差点。普段台所を預かっている女性の皆さんの取り組みが大切で、楽しみながら取り組めば環境にもお財布にも優しい継続したエコライフができる」と話し、参加者は取り組みに共感していました。



無駄なエネルギーを使わない方法について語る青海さん

「ミルクでごっつお！」感謝状贈呈
能登の新定番メニューに感謝状

能登産の食材や牛乳の消費拡大と地域活性化を図る「地産地消メニュー」を考案した能登高校生5人と能登高校に、全国農協乳業協会から感謝状が贈られました。

5人が考案したメニューは町内飲食店や宿泊施設などで提供されたり、小売店でレシピが公開されたりしています。

この企画に参加した学習院大学の上田隆穂教授が3月24日に来校し、生徒らに感謝状を手渡しました。上田教授は「奥能登全体の活性化のために、皆さんが中心になってほしい」と生徒たちを激励しました。



上田教授から感謝状を受け取る生徒ら

横断幕を抱えてバスを待つ地域住民



寺分バス停留所新設
特急バスがより利用しやすく

4月1日、寺分地区に北鉄奥能登バスの停留所が新設され、地域住民ら約40人がバスの出発を祝いました。この停留所は、寺分地区と五郎左工門分地区の住民が約10年前から要望して実現したもので、今後は1日6本の上下線が停留します。

午前7時40分に特急バスが到着すると、数人が乗り込み金沢方面へと出発しました。寺五集会所センター長の上野繁雄さんは「高齢化が進む中、買い物や旅行、病院への通院が便利になりますし、バスで帰省する家族にも今までより早く会えるようになります」とうれしそうに話していました。

消防 能登消防署から

能登町消防団 団本部新役員が決まる

平成 23 年 4 月 1 日、能都庁舎で能登町消防団の辞令交付式が行われ、消防団長に林一秀（小木）さんが就任。林新団長から副団長の向峠茂人（当日）さん、藪下登（羽根）さん、新出鉄夫（清真）さんに辞令が交付されました。



左から林団長、向峠副団長、藪下副団長、新出副団長

能登消防署に新しい救急救命士が誕生

この度、窪田朝之副士長が救急救命士国家試験に合格し、能登消防署で 18 人目の救急救命士が誕生しました。窪田副士長は「半年間の救急救命東京研修所において学んだ事を糧に、町民の皆さんの為に精一杯頑張ります」と抱負を述べていました。



3.11 東日本大震災における消防緊急援助隊出動

地震発生から 9 時間後、石川県消防緊急援助隊に被災地への派遣命令が発令され、奥能登広域圏事務組合能登消防署のタンク車（水 2500 ㍓積載型ポンプ車）4 人で出動。その後も 15 日間 5 次隊まで被災地での捜索活動を行って来ました。

能登半島地震から 4 年が経過しましたが、能登町においても大規模災害が発生した場合、支援の手が届くとは限りません。非常持ち出し袋を準備するとともに、避難場所、避難経路を今一度確認しましょう。



手作業で救助作業を展開する石川県隊（3月13日午前 岩手県野田村）

税金 5月の納期

固定資産（都市計画）税の納期限は5月31日（火）です。納期限までに納付しましょう。

ニュース 能登町ふるさと大使

写真家・中乃波木さんがふるさと大使に



能登町ゆかりの写真家で、現在広報のとの裏表紙で「のとふうど」を連載している中乃波木（なかのはぎ）さんが 4 月 4 日、「能登町ふるさと大使」に任命されました。

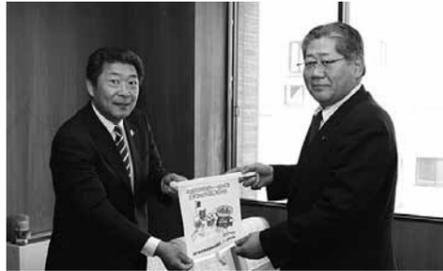
持木町長が「交流人口の拡大に協力してください」と委嘱状と大使の名刺を交付。中さんは「これからも気負うことなく写真や文章で能登の魅力を伝えていきたい」と抱負を述べました。

中さんは、中学 1 年生の夏から卒業までの期間を能登町（旧柳田村）で過ごし、2007 年には能登の自然を撮りおさめた写真集『Noto』を出版。現在も活躍の場を広げています。

ニュース 交通安全横断旗寄贈

J A から新一年生に交通安全横断旗

全国共済農業協同組合石川県本部が、石川県警と連携して実施する交通安全教育推進の一環として、小学 1 年生を対象としたオリジナルの交通安全横断旗を町に寄贈しました。4 月 13 日に内浦町農業協同組合の中谷伸夫組合長が、4 月 15 日におおぞら農業協同組合の三輪三郎常務理事がそれぞれ内浦庁舎を訪れ、中口教育長に手渡しました。



横断旗を手渡す中谷組合長（写真上）と三輪常務理事

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎 (FAX62-4506)
総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
収納対策室☎62-8506
環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500
能都サービス室☎62-8500
ふるさと振興課☎62-8532
海洋深層水対策室☎62-8533
会計課☎62-8509
柳田庁舎 (FAX76-0039)
広報情報推進課☎76-8301
農林水産課☎76-8302

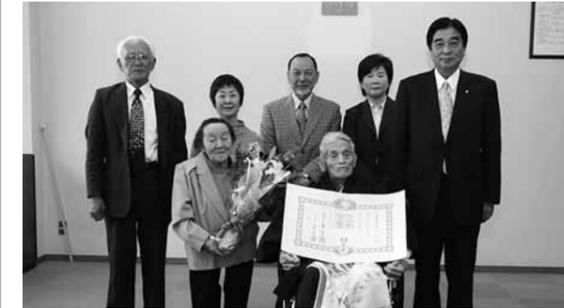
柳田サービス室☎76-8300
農業委員会☎76-8303
建設課☎76-8304
内浦庁舎 (FAX72-2108)
健康福祉課
(児童保育)☎72-2512
(医療介護)☎72-2502
(福祉庶務)☎72-2503

(健康推進)☎72-2504
(包括支援)☎72-2513
内浦サービス室☎72-2500
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局☎72-2509
議会庁舎
議会事務局☎76-8310

ニュース 叙勲伝達

中川重政さん(上長尾)に旭日単光章

昭和 62 年 4 月から 3 期 12 年にわたり柳田村議会議員を務めた中川重政さん（88）が旭日単光章を受章し、4 月 15 日に持木町長から勲章と勲記が伝達されました。中川さんは、柳田村議会副議長や産業建設常任委員会委員長のほか、各種審査会や団体などの要職を歴任し、村政発展のために尽力してきました。叙勲を受け取った中川さんは、同席した家族と一緒に喜びをかみしめていました。



旭日単光章を受章した中川さん(中央)＝公立宇出津総合病院で

お知らせ 健康福祉課から

子ども手当では引き続き支給されます

子ども手当では、平成 23 年 4 月から 9 月までの「6 カ月間」、これまでと同じ子ども一人につき月額 13,000 円で、引き続き支給されることになりました。

- 支給対象となる子ども 0 歳から中学校卒業まで
 - 支給月 6 月（2～5 月分）、10 月（6～9 月分）
- ☎健康福祉課☎ 72-2512

障害者温泉療養助成金の利用が簡単に

指定温泉旅館において、割引を受ける人が 1～5 人の個人またはグループの場合、障害者手帳の提示だけで宿泊料金が割引されるようになりました。

ただし、6 人以上のグループや旅行会社を通じて予約した場合は、役場で利用助成券の申請をしてください。割引は年 1 回です。

☎健康福祉課 障害福祉係☎ 72-2503

お願い ふるさと能登町応援寄附

ふるさと能登町を応援してください

「ふるさと納税制度」は、生まれ育ったふるさどに貢献したい、関わりが深い地域を応援したいという思いを実現するため、自らの意思で納税先を寄附という行為によって選択できるものです。

町出身や町と縁がある親類・ご友人などにもふるさと納税を呼びかけていただき、皆さんでふるさと能登町を応援してください。

平成 22 年度は次のように活用しました

ふるさと納税 3 年目の昨年度は、21 件 216 万円のご寄附をいただきました。本当にありがとうございます。いただいたご寄附は、次のように有効に活用させていただきました。

平成 22 年度ふるさと能登町応援寄附の使途
循環型社会の構築と地球温暖化防止に向けた施策 (公共施設への木質ペレットストーブ設置費に活用)
能登海洋深層水の利活用を推進するための施策 (能登海洋深層水運搬用タンク購入に活用)
国指定史跡である真脇遺跡の保存・整備 (出土木柱根の保存処理、史跡整備工事に活用)
地域文化を継承していくための施策 (松波城跡にある庭園跡の調査に活用)
その他町長が必要と認める施策 (子ども医療費給付事業に活用)

〈問い合わせ・情報提供〉ふるさと振興課☎ 62-8532

お願い ごみの出し方

ごみは指定日の朝に出しましょう

ごみを指定日の前日夜から出していることが見受けられます。周りに悪臭を出すだけでなく、カラスなどの野生動物が散らかしたり、虫が発生する原因にもなります。

ごみは指定日当日の朝、8 時 30 分までに出してください。

☎環境対策課☎ 62-8507

シリーズ国民年金⑦



ご存知ですか？
障害基礎年金

国民年金の加入中に初診日がある病気やケガなどで障害の状態になったとき、障害認定日(初診日から1年6カ月を経過した日またはその期間内に症状が固定した日)において、障害等級の1級または2級に該当した場合は、障害基礎年金を受けることが出来ます。

ただし、初診日の前日において、初診日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済期間と免除期間(若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む)を合わせた期間が3分の2以上必要となります。(初診日が平成28年3月31

ニュース 火野正平さんロケで来町

NHK-BS新番組「にっぽん縦断こころ旅」の収録とトークショーが開催されました

NHK-BS プレミアムで4月から始まった新番組「にっぽん縦断こころ旅」の収録とトークショーが能登町で行われました。4月14日には、「こころの風景」として応募された場所を俳優の火野正平さんが自転車で巡るロケの収録。松波城趾公園で地域の皆さんと触れ合い、恋路海岸まで自転車で移動しました。

16日は役場能都庁舎で「火野正平トークショー」を開催。事前に申し込んだ約70人の前で、番組への思いや能登町ロケの感想などを話しました。



自転車で恋路海岸を訪れた火野正平さん

ニュース 能登警察署感謝状贈呈

振り込み詐欺を未然に防いだ郵便局員 綱屋美和子さんに感謝状を贈呈

3月31日、外国宝くじの振り込み詐欺を未然に防いだ瑞穂郵便局社員の綱屋美和子さん(鴨川)に、能登警察署長から感謝状が贈られました。綱屋さんは3月8日、外国宝くじ当選金の振り込み手数料を支払おうとした男性に詐欺の可能性があることを話し、被害を未然に防ぎました。綱屋さんは「有線テレビで情報が流れていたのピンとききました。被害を防ぐことができてよかった」と話していました。



寺西署長から感謝状を受け取る綱屋さん

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉5月16日(月)まで
〈抽選日〉5月19日(木)18:00～
〈入居予定日〉6月1日(水)
〈対象住宅〉
①桜木住宅(字鶴川) 3戸(3DK) 3階(132号、133号、234号)
家賃 所得に応じて変動(約20,000円～60,000円)
※入居世帯の月所得合計158,000円未満

②わすみ団地(字上町) 1戸(3LDK)
家賃 月35,000円
※入居世帯の月所得合計158,000円以上

- ・所得によって申し込みできる住宅は異なります。
- ・複数の入居申し込みはできません。

〈入居資格〉

- ①能登町に住所を有する人(予定者を含む)
- ②住宅に困窮していることが明らかでない人
- ③町税などの滞納がない人
- ④単身の人はご遠慮いただくことがあります。

☎建設課住宅係 ☎76-8304



わすみ団地

ニュース 義援金詐欺防止キャンペーン

「その振り込み馬(ま)った!」ほ～す君が義援金詐欺防止を呼びかけ

4月15日、東日本大震災の義援金を装った振り込み詐欺を防止するため、能登警察署が宇出津新港で防止キャンペーンを実施。寺西署長や振り込み詐欺防止アドバイザーらが、チラシを配布して買い物客に注意を呼びかけました。



遺族基礎年金

日以前にあるときは、特例として初診日の前々月までの直近の1年間に保険料の未納がなければよいことになっています) 20歳前に初診日のある病気やケガによって障害の状態になった人は、障害等級の1級または2級に該当すれば、20歳から(障害認定日が20歳以後の場合は、障害認定日から)受給できます。ただし、この場合本人に一定額以上の所得や他年金の受給がある場合、支給が制限されます。

◎どんなときに支給されるの？

遺族基礎年金は、次のいずれかの人が亡くなられたときに、その人によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。

- ①国民年金の被保険者
- ②国民年金の被保険者であった人で、日本国内に住所がある60歳以上65歳未満の人
- ③老齢基礎年金の受給権者、または受給資格期間を満たしてい

◎年金額はどれくらい？

「子のある妻」が受ける場合、基本額(79万2100円)に子の加算額(1人目と2人目の子はそれぞれ22万7900円、3人目以降は1人につき7万5900円)を加えた額です。

※「子」とは、18歳到達年度の末日までの子、もしくは20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子をいいます。

☎七尾年金事務所

☎0767-53-6511

【入札結果】
3月16日～4月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
能登町立宇出津小学校 屋上改修工事	宇出津	教育委員会事務局	5,302,500円	(有)環建築工房
町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事(その2)	十郎原	建設課	10,185,000円	(有)干場重機建設
町道小木2号線 道路改良工事	小木	建設課	17,278,800円	(株)西中建設
町道2級柿生1号線 道路改良工事(4号箇所)その2	柿生	建設課	12,579,000円	(株)蔦土木